

環境目的・目標の達成度(平成25年度)

環境方針	No	目的	実績			目標	実績	達成判定	環境マネジメントプログラム 実行手段	活動部門	適用範囲
			環境マネジメントシステム実績			25年度					
			16～18年度	19～21年度	22～24年度						
(1)環境を保全し、豊かな環境を創造する施策の推進	①	環境基本計画の推進を図る。	地域環境調査及び住民等の意向調査の実施 計画の策定、周知	計画の実施、点検、評価	計画の実施、点検、評価	計画の実施、点検、評価	・環境市民会議の開催 ・ISOとの連携による取組みの実行 ・環境審議会の開催	○	1. 取組みの実行(25～27年度/4～3月) 2. 取組み実施状況把握(25～27年度/4～9月) 3. 実施状況の点検・評価(25～27年度/10～2月)	市民課	全市
	②	新エネルギー(太陽光発電)の普及推進を図る。(25～27年度の3年間で住宅用576件設置) 【12年度開始～の累計】	当期間:92件 【累計:198件】 18年度末71.35kW (和公民館:5.4kW導入 中央保育園:5.4kW導入)	当期間:121件 【累計:319件】 21年度末1266.38kW (滋野公民館:5.0kW 助産所:10kW 祢津保育園:10kW 加沢公民館:7.4kW)	当期間:478件 【累計:789件】 24年度末3331.06kW (本庁舎:30kW 滋野保育園:10kW 新屋公民館:5kW)	当期間:192件 【累計:981件】 25年度末 4,001.06kW (和保育園:10kW)	当期間:144件 【累計:934件】 25年度末 4,056.49kW (和保育園:10kW)	○	1. 市報、ホームページで補助制度をPRする(25～27年度) 2. 施設設置者に補助金の交付(25～27年度)	市民課	全市
	③	緑化の保全と推進を図る。 (「緑の基本計画」の策定見直し)	都市計画基礎調査の実施、都市計画区域変更案の作成及び庁内検討会議の開催	都市計画マスタープラン作成・公表、都市計画区域変更決定・公告、都市計画基礎調査実施	緑の基本計画策定準備	公園施設長寿命化計画の策定	予備調査、バリアフリー化調査に着手 進捗率100%	○	1. 緑の基本計画策定準備(25～27年度) 2. 緑の基本計画策定(28年度)	建設課	全市
	④	水資源の有効活用を図る。(25～27年度の3年間で住宅用雨水貯留槽を18件設置) 【14年度開始～の累計】	雨水貯留槽設置補助金の交付(当期間45件) 【累計:80件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(当期間41件) 【累計:121件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(18件) 【累計:139件】	年度末までに雨水貯留槽設置補助金を「6件交付」	雨水貯留槽設置補助金(実績11件) 【累計:150件】	○	1. 3年間住宅用雨水貯留槽18件設置(25～27年度) 2. 広報・ホームページで補助制度をPRする(25～27年度/5月～6月) 3. 補助金の交付(25～27年度) 4. 制度PR紙配布(25～27年度)建築確認申請時	建設課	全市
(2)環境に配慮した事務事業の推進	①	ISO14001の普及推進を図る。(25～27年度の3年間で企業の取得3件支援) 【13年度開始～の累計】	ISO14001の取得企業に補助金の交付(5件) 【累計:8件】	ISO14001の取得企業に補助金の交付(4件) 【累計:11件】 20年度から目標変更し年4回のPRを実施	ISO14001の取得企業に補助金の交付(2件) 【累計:13件】	・ISOの取得を企業にPRするための広報活動(年4回) ・ISOの取得企業に補助金の交付(1件)	・市HPへの掲載 ・工業振興会総会時にPR実施 ・飛躍9月号にPR掲載 ・補助金交付実績0件	×	1. 3年間で3件のISO14001取得支援(25～27年度) 2. 広報・ホームページでPRする(25～27年度) 3. 会合を通じて企業PR(25～27年度/6月) 4. 補助金の交付(25～27年度) 5. 企業への取得を直接呼びかける/DM・電話(25～27年度)	商工観光課	全市
	②	農業農村の自然環境及び景観の保全を図る。	農業基本条例制定(17.3.23)、実施計画・行動計画策定、行動計画の実施・検証	行動計画の実施・検証	行動計画の実施確認できた課題について一部実施	行動計画の実施・検証	環境景観の行動計画の実施	○	1. 行動計画の実施・検証(25～27年度/4月→3月) 2. 実施計画の見直し、次年度行動計画の策定(25～27年度/10月→3月) 3. 今年度実施状況の検証(25～27年度/2月→3月)	農林課	全市
	③	市内の不法投棄の削減を図る。	18年度の苦情件数 28件	当期間の苦情件数 90件	不法投棄パトロール 342回実施	不法投棄パトロール (月8回/年96回)	・不法投棄禁止看板の設置5枚 ・不法投棄パトロール96回実施 ・春と秋に環境保全監視員によるパトロール実施	○	1. 委託による不法投棄パトロールの実施(25～27年度) 2. 環境保全監視員によるパトロールの実施(25～27年度) 3. 月間における市内一斉清掃の実施(25～27年度/6月) 4. 広報による不法投棄防止の啓発PR(25～27年度/11月、3月) 5. 不法投棄防止の看板等の設置(25～27年度)	市民課	全市

環境方針	No	目的	実績			目標	実績	達成判定	環境マネジメントプログラム	活動部門	適用範囲
			環境マネジメントシステム実績			25年度			実行手段		
			16～18年度	19～21年度	22～24年度						
(3)省資源・省エネルギー、リサイクルの推進	①	市役所全体の「電気」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度1,670,012kWh 但し、消防署除く)	18年度 877,478kWh	19年度 1,090,414kWh 20年度 1,119,053kWh 21年度 1,126,239kWh	22年度 1,215,428kWh 23年度 1,073,788kWh 24年度 1,670,012kWh	1,670,012kWh	1,359,779kWh	○	【共通項目】 1. ノー残業デーの徹底 2. 昼休みのパソコン及び蛍光灯の消灯の徹底 3. 未使用部屋、トイレ、通路等の照明の消灯の徹底 4. 最終退庁者は、コピー機等の電源を切る 5. 電気ストープは使用しない 6. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する 2. 暖房中の室温は20℃以下に調整する	全部門	全体
	②	市役所全体の「公用車の燃料」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度34,558ℓ 但し、消防署除く)	18年度 39,023ℓ	19年度 45,486ℓ 20年度 45,022ℓ 21年度 44,668ℓ	22年度 34,503ℓ 23年度 33,695ℓ 24年度 34,558ℓ	34,558ℓ	34,781ℓ	×	【共通項目】 1. 経済速度運転の実施 2. 出張時の公共交通機関の利用促進 3. アイドリングストップ・ふんわりアクセルの徹底 4. 運転前は定期的に車輛整備を励行する 5. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる)	全部門	全体
	③	市役所全体の「A重油(灯油)」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度 A重油1,500ℓ 灯油95,850ℓ 但し、消防署は除く)	18年度 20,000ℓ [91,531ℓ]	19年度 22,000ℓ [89,258ℓ] 20年度 30,000ℓ [86,759ℓ] 21年度 30,020ℓ [95,338ℓ]	22年度 32,500ℓ [97,026ℓ] 23年度 8,000ℓ [100,245ℓ] 24年度 24年度 1,500ℓ [95,850ℓ]	1,500ℓ [95,850ℓ]	0ℓ [75,000ℓ]	○	【共通項目】 1. 暖房中の室温は20℃以下に調整する 【特殊項目】 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する 2. 施設利用者に省エネ等の協力要請 3. 給湯・温水器の適正な温度管理 4. 温浴施設のボイラーの適正管理	関係部門	関係施設
	④	市役所全体の「ガス(LPG)」の使用量を平成27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度 ガス13,402m ³ LPG 136m ³ 但し、消防署は除く)	18年度 14,124m ³ [241m ³]	19年度 14,657m ³ [292m ³] 20年度 13,479m ³ [337m ³] 21年度 13,631m ³ [326m ³]	22年度 16,203m ³ [134m ³] 23年度 21,162m ³ [192m ³] 24年度 13,402m ³ [136m ³]	13,402m ³ [136m ³]	14,554m ³ [129m ³]	×	【共通項目】 1. 必要以上の湯は沸かさないこと 2. 給湯・温水器の適正な温度管理に努める(手洗いや食器洗いの時は、設定温度を低くする) 3. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する。 2. 暖房中の室温は20℃以下に調整する 3. 施設利用者に省エネ等の協力要請を行う(ガス器具の適正使用の徹底)	全部門	全体
	⑤	市役所全体の「水道水」の使用量を平成27年度までに平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度18,217m ³ 但し、消防署除く)	18年度 21,347m ³	19年度 22,029m ³ 20年度 20,680m ³ 21年度 19,937m ³	22年度 17,119m ³ 23年度 16,852m ³ 24年度 18,217m ³	18,217m ³	16,607m ³	○	【共通項目】 1. 水道水使用時、必要以外の水を垂れ流ししないよう徹底する 2. トイレの2度流しをしないよう努める 3. 早期に漏水を発見するため、定期的な点検に努める 4. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 施設利用者に節水等の協力要請を行う 2. 雨水貯留槽の活用	全部門	全体
	⑥	市役所全体の「事務用紙」の使用量を27年度までに平成24年度の3%削減量以下に抑える。 (基準年:24年度2,689千枚/A4換算 但し、消防署除く)	18年度 2,946千枚	19年度 2,976千枚 20年度 3,433千枚 21年度 3,274千枚	22年度 3,490千枚 23年度 3,093千枚 24年度 2,689千枚	2,662千枚	2,509千枚	○	【共通項目】 1. 両面コピー、両面プリントの徹底 2. 裏紙使用の徹底 3. 会議の資料は最小限とする(内部説明資料は、できるだけ「A4、1枚」に収める) 4. 会議通知はハガキ、庁舎内通知はメール 5. 30枚以上のコピーは輪転機を使用 6. コピー機使用後は、必ずリセットボタンを押す 7. 閲覧のためのプリントアウトの禁止 8. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる)	全部門	全体
	⑦	リサイクルの徹底及び市役所全体の「廃棄物」の量を27年度まで平成24年度の実績以下に抑える。 (基準年:24年度1,852kg 但し、消防署除く)	18年度 2,883kg	19年度 2,819kg 20年度 2,831kg 21年度 2,701kg	22年度 2,125kg 23年度 2,148kg 24年度 1,852kg	1,852kg	2,013kg	×	【共通項目】 1. 燃えるごみ、燃えないごみ、プラスチック類の分別の実施 2. リサイクル分別の実施 3. 使用済みの紙・封筒等の再利用 4. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) 【特殊項目】 1. 利用者へごみの分別等の周知徹底を図る 2. OAプリンタ使用済みカートリッジの適正処理(総務課行政管理係)	全部門	全体
(4)グリーン購入の推進	①	「環境保全型製品(グリーン)購入のための指針」の周知徹底をし、グリーン購入の推進を図る。	18年度 96.9%達成	19年度 96.1%達成 20年度 98.3%達成 21年度 95.4%達成	22年度 91.2%達成 23年度 95.4%達成 24年度 90.2%達成	全庁で使用する消耗品(事務用品)のグリーン購入率90%を達成する。	グリーン購入率 71.0%	×	1. 環境保全型製品の品目リストの順次追加(25～27年度) 2. 環境保全型製品の購入(25～27年度) 3. 環境保全型製品購入指針の周知徹底(25～27年度)	総務課	全庁